

2018年度 総理工セミナー

ビッグデータサイエンスとそれを支えるテクノロジーの最前線 プログラム

外部
講師

硬質被膜技術の現状と今後

オーエスジーコーティングサービス株式会社
コーティング開発室 技術開発グループ グループリーダー
羽生 博之

内部
講師

核融合炉燃料サイクル実現に向けて

九州大学大学院総合理工学研究院 准教授
片山 一成

内部
講師

ダイヤモンドとその関連材料の 工学的応用

九州大学大学院総合理工学研究院 准教授
吉武 剛

外部
講師

核融合プラズマからの高熱負荷を 受け止めるタングステン壁

大阪大学大学院 工学研究科 教授
上田 良夫

外部
講師

通信サービスを支える 基幹系光通信網と技術展望

KDDI総合研究所 光トランスポートネットワークグループ
グループリーダー
釣谷 剛宏

内部
講師

プラズマ装置における 水素と材料の相互作用

九州大学大学院総合理工学研究院 助教
大宅 諒

内部
講師

ビッグデータ・AIの進展を支える 大容量データ伝送用光モード多重 デバイス技術

九州大学大学院総合理工学研究院 助教
姜 海松

外部
講師

国産産業用ドローンの現在地 ～災害調査、UAV測量から最新の利活用まで～

有限会社タイプエス 代表取締役
設楽 丘

外部
講師

トリチウムで見る金属・ 合金材料中の水素同位体の動き

茨城大学 大学院理工学研究科 量子線科学専攻 教授
鳥養 祐二

内部
講師

宇宙から飛来する 高エネルギー素粒子による透視技術 ～火山、ピラミッドから橋梁まで～

九州大学大学院総合理工学研究院 准教授
金 政浩

10:30～10:35

開会の挨拶

九州大学大学院総合理工学研究院 副研究院長 谷本 潤

10:35～10:55

硬質被膜技術の現状と今後

10:55～11:15

ダイヤモンドとその関連材料の工学的応用

11:15～11:35

通信サービスを支える基幹系光通信網と技術展望

11:35～11:55

ビッグデータ・AIの進展を支える大容量データ伝送用光モード多重デバイス技術

11:55～13:00

休憩 (昼食には学内食堂がご利用いただけます。)

13:00～13:20

トリチウムで見る金属・合金材料中の水素同位体の動き

13:20～13:40

核融合炉燃料サイクル実現に向けて

13:40～14:00

核融合プラズマからの高熱負荷を受け止めるタングステン壁

13:50～14:20

プラズマ装置における水素と材料の相互作用

14:20～14:40

国産産業用ドローンの現在地 ～災害調査、UAV測量から最新の利活用まで～

14:40～15:00

宇宙から飛来する高エネルギー素粒子による透視技術 ～火山、ピラミッドから橋梁まで～

15:00～15:10

閉会の挨拶

九州大学大学院総合理工学研究院 研究院長 原田 明